

プレスリリースについて

## GVK バイオサイエンス社、臨床試験のワークショップを開催

---

2009年8月4日-ハイデラバード：本日、アジアにおける研究サービス機関の草分けGVKバイオサイエンス社（GVKバイオ）が、ハイデラバード市のGVKバイオ臨床薬理学設備内にて「臨床試験の神秘を取り除く」と題したメディア向けのワークショップを開催しました。

このワークショップの目的は、参加者であるジャーナリストに新薬開発、臨床試験プロセス（臨床試験の実施法）、被験者およびボランティアの保護システムを知ってもらうこと。ヘルスケア専門の新薬開発と開発プロセスに対する深い理解を有するジャーナリストを主な対象としたこのワークショップでは、臨床試験および生物学的同等性研究実施状況の評価が深められた。被験者保護に関する問題点がワークショップの主な関心事として取り上げられた。ワークショップの後で、GVK バイオ生物学的同等性施設ツアーが行われた。

ワークショップを主催したGVKバイオサイエンス Manni Kantipudi 社長のコメント：「一般の人々が関心を寄せる中心的な話題に、報道機関は重要な役割を果たします。このワークショップでは報道関係者に向けて、臨床試験の実施法に関わるプロセスを見てもらいました。」

Mukherjee 博士のコメント：「臨床試験が最も倫理的な方法に基づいて実施されていることを保証するのが何より重要で、GVK バイオでは、インドと世界のクライアントに最高の臨床開発サービスを提供するよう努力しています。」

対話型のワークショップ「インドの臨床試験の神秘を取り除く」は好評で、参加者数も上々だった。GVK バイオの臨床開発部副社長の Shoibal Mukherjee 博士と、同臨床薬理学 M&A 副社長の Sailendra Goswami 博士は、新薬開発および臨床試験、生物学的同等性研究に関する同様の見

解を抱き、GVK バイオのような最先端の受託研究機関が行う最高の研究がプロセスに関わる被験者およびボランティアの最大の安全性を保障するものと強調した。

GVK バイオでは、ライフサイエンスの他の分野における同様のワークショップを開催する予定です。またメディアへの定期的なニュース更新も行ってゆきます。

## GVK バイオ社

GVK バイオサイエンス社 (GVK バイオ) は、アジアにおける研究サービスの先駆け機関です。GVK バイオは研究開発バリューチェーンに圧倒的な範囲の総合的なサービスを提供します。当社の 100 社以上の多彩な顧客リストには、製薬大手企業、農業化学、ライフサイエンス企業および世界的に著名なバイオテクノロジーと学術機関があります。インド国内に 5 か所の研究所を擁する GVK バイオはハイデラバードに本拠を置き、1500 人以上の社員が顧客企業の研究と成功の促進のサポートを行っています。

詳細のお問い合わせ：

広報部部長代理 Sharada Alvakonda

GVK Biosciences Private Limited

電話： 0044-743-8307768

Eメール：[sharada@gvkbio.com](mailto:sharada@gvkbio.com)